



2010年3月期 決算説明会

2010年5月

新コスモス電機株式会社

(証券コード:6824 ジャスダック証券取引所)

目次

.会社概要・事業内容

.2010年3月期 決算概況

.2011年3月期 業績予想

.トピックス

・会社概要・事業内容

会社概要

- 社名 新コスモス電機株式会社
- 本社 大阪市淀川区三津屋中2丁目5番4号
- 代表者 代表取締役社長 重盛 徹志
- 設立 1960年6月
- 事業内容
 - ・各種ガスセンサの研究開発及び製造
 - ・ガス警報器・検知器の製造及び販売、メンテナンス
- 資本金 1,460百万円(2010年/3月末)
- 連結子会社 4社
- 従業員数 417名(単体)、537名(連結)
(2010年/3月末)
- 主な販売先 大阪ガス、岩谷産業、東京ガス
東邦ガス、東京電力、大陽日酸等



ネットワーク

本社

支社・支店・営業所 (10カ所)

出張所 (8カ所)

海外拠点 (3カ所)

工場 (4カ所)



当社の特徴

ガス警報器の専門メーカー

世界で初めて家庭用ガス警報器を開発
家庭用ガス警報器で業界ナンバーワンのシェア
高感度(1ppb)ガスセンサを用いた工業用ガス警報器の開発
高度なセンサ技術力で、家庭用から工業用までラインナップ

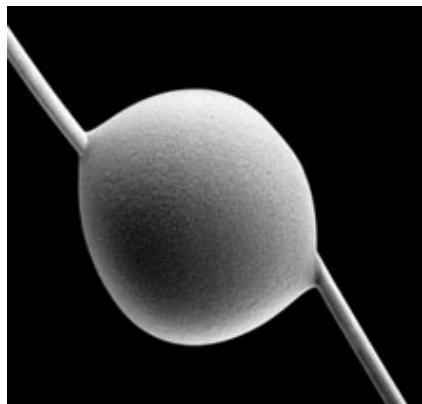
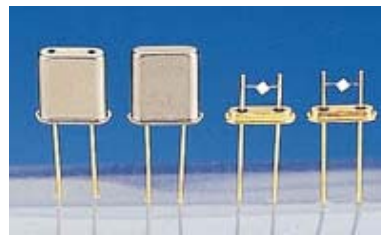
優れた技術開発力

技術力の融合を目指し、2009年4月に「技術開発本部」を設置
全社員の1/4あまりが技術開発に携わる
国内350件以上、国外30件以上の知的財産権を獲得

健全経営

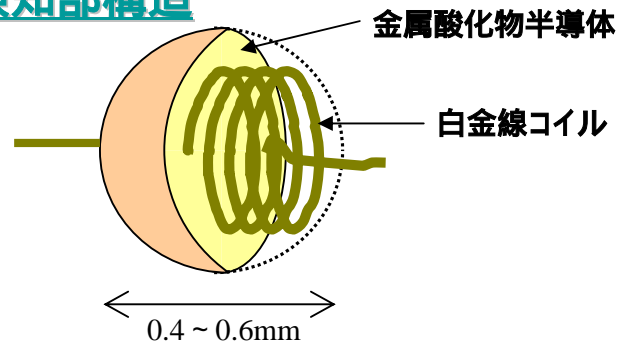
設立4期以降47年にわたり黒字、実質無借金経営

ガスセンサのラインナップ



熱線型半導体式センサ拡大写真

検知部構造



ガス警報器市場における当社の位置づけ

家庭用ガス警報器市場

国内市場：前期 約200億円と推測

家庭用ガス警報器普及率 都市ガス用：約40% LPガス用：約80%

当社シェア

約45%（都市ガス用約60%、LPガス用約30%）

最近の業界動向

- ・オール電化住宅が増えているが、検定台数に大きな変化は見られず、横ばい傾向。
- ・都市ガス警報器は、交換需要の端境期(09年～10年)で減少傾向。
- ・昨年度は飲食店の厨房でのCO中毒事故を防止するための業務用CO警報器が好調。
- ・住宅用火災警報器は、昨年比べて鑑定台数が減少。価格も引き続き下落傾向。

ガス警報器市場における当社の位置づけ

工業用定置式ガス検知警報器市場

国内市場：前期 約160億円と推測

当社シェア 約30%

最近の業界動向

・設備投資との関連が大きく、市場全体が低迷していたが、やや回復傾向。

業務用携帯型ガス検知器市場

国内市場：前期 約110億円と推測

当社シェア 約35%

最近の業界動向

・1人1台「パーソナル」という考え方が広がり始め、今後もまだ成長を見込むことができる。

・価格が工業用定置式ガス検知警報器より安く、当面の保安対策としての購入も見られ、増加傾向。市場規模も縮小は見られず。

.2010年3月期 決算概況

2010年3月期 決算ポイント 1

■ 売上高：16,694百万円（前年同期比 - 3.2%）

- 家庭用ガス警報器：8,064百万円（同 - 1.3%）
- 工業用定置式ガス検知警報器：4,365百万円（同 - 14.7%）
- 業務用携帯型ガス検知器：4,023百万円（同 + 8.8%）
- その他：240百万円（同 - 9.6%）

・住宅用火災警報器は、業界全体の動向と同様に、当社も昨年同期比マイナス。
・売上高に占める海外売上高比率は10%以下。

■ 営業利益：1,515百万円（前年同期比 + 4.9%）

- 経常利益：1,571百万円（同 + 4.8%）
- 純利益：1,001百万円（同 + 13.1%）

2010年3月期決算ポイント 2

- 家庭用ガス警報器は、都市ガス用ガス警報器は交換需要の端境期にはいったものの、業務用厨房専用CO警報器の販売が好調でありほぼ横ばい、LPガス用ガス警報器は新規開拓が進み前年より増加、住宅用火災警報器は価格競争の激化で伸び悩み、全体として前期比1.3%の減少
- 工業用定置式ガス検知警報器は、設備投資抑制により、工場新設需要の減少や半導体・石油ケミカル・自動車業界の不況、および円高による海外への輸出減少などの影響を受け、前期比14.7%の減少
- 業務用携帯型ガス検知器は、安全衛生市場での複合型ガス検知器や装着型の一酸化炭素計、および都市ガス業界を中心に不完全燃焼管理用の一酸化炭素測定器といった点検用機器が順調で、前期比8.8%の増加
- 業務効率化による経費圧縮、貸倒引当金の見直しによる特別利益、減税等により利益は拡大
- 結果、売上高は昨年度から3.2%減少の166億94百万円となり減収
- 営業利益・経常利益・純利益はいずれも増益

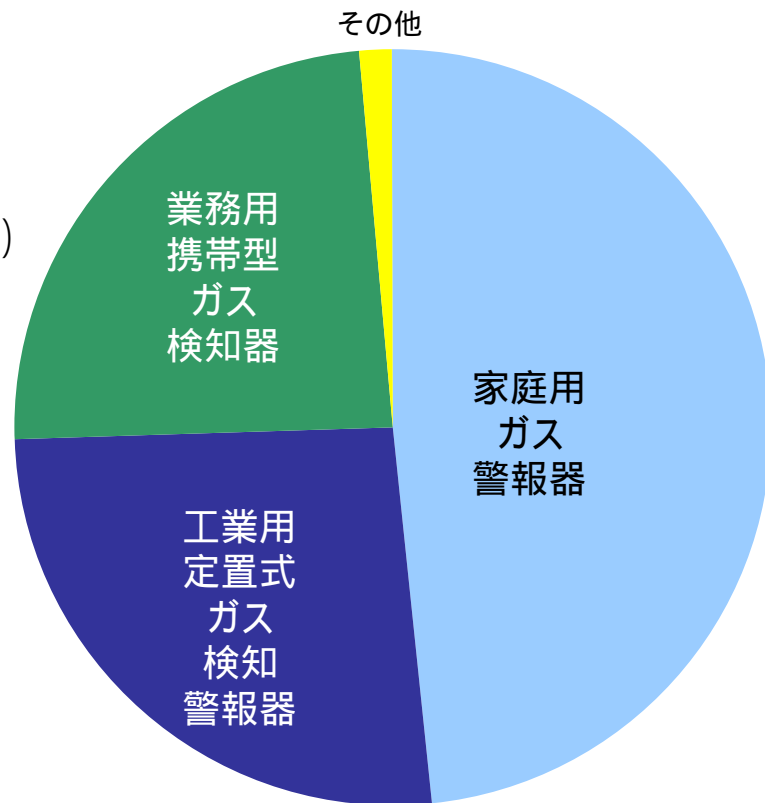
2010年3月期決算概要

	2009年3月期		2010年3月期		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	17,250	100.0	16,694	100.0	556	3.2
家庭用ガス警報器	8,169	47.4	8,064	48.3	105	1.3
工業用定置式ガス検知警報器	5,116	29.7	4,365	26.2	751	14.7
業務用携帯型ガス検知器	3,699	21.4	4,023	24.1	+324	+8.8
その他	265	1.5	240	1.4	25	9.6
売上総利益	7,479	43.4	7,231	43.3	248	3.3
営業利益	1,445	8.4	1,515	9.1	+70	+4.9
経常利益	1,499	8.7	1,571	9.4	+72	+4.8
当期純利益	885	5.1	1,001	6.0	+116	+13.1
1株当たり当期純利益	71.61円	-	81.03円	-	-	-

2010年3月期 決算ポイント 3

2010年3月期 商品別売上高構成

- 家庭用ガス警報器 48.3% (+ 0.9)
- 工業用定置式ガス検知警報器 26.2% (- 3.5)
- 業務用携帯型ガス検知器 24.1% (+ 2.7)
- その他 1.4% (- 0.1)



計画との比較

(単位:百万円)

	2009年度 (2010年3月期)計画	2009年度 (2010年3月期)実績	達成率
売上高	18,500	16,694	90.2%
家庭用	8,470	8,064	95.2%
工業用定置式	5,690	4,365	76.7%
業務用携帯型	3,980	4,023	101.1%
その他	360	240	66.7%
営業利益 ()内は営業利益率	1,560 (8.4%)	1,515 (9.1%)	97.1%

損益計算書の概要(連結)

	2009年3月期		2010年3月期			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
売上高	17,250	100.0	16,694	100.0	556	工業用定置式ガス検知警報器の売上減少
売上原価	9,770	56.6	9,462	56.7	308	
売上総利益	7,479	43.4	7,231	43.3	248	
販管費	6,034	35.0	5,716	34.2	318	
営業利益	1,445	8.4	1,515	9.1	+70	
経常利益	1,499	8.7	1,571	9.4	+72	
当期純利益	885	5.1	1,001	6.0	+116	

貸借対照表の概要(連結)

	2009年3月期		2010年3月期			
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	主な増減要因
流動資産	17,730	75.3	18,118	75.6	+388	現金及び預金の増加 +659 受取手形及び売掛金の増加+151 たな卸資産の減少 492
固定資産	5,827	24.7	5,840	24.4	+13	投資その他の資産の増加 +239
資産合計	23,557	100.0	23,958	100.0	+401	
流動負債	3,945	16.7	3,449	14.4	496	支払手形及び買掛金の減少 467
固定負債	985	4.2	1,042	4.1	+57	
負債合計	4,931	20.9	4,492	18.7	439	
純資産合計	18,626	79.1	19,466	81.3	+840	利益剰余金の増加 +766 その他有価証券評価差額金の増加 +66
負債・純資産合計	23,557	100.0	23,958	100.0	+401	

キャッシュ・フローの概要(連結)

(百万円)

	2009年3月期	2010年3月期	主な要因
営業キャッシュ・フロー	1,637	1,436	税金等調整前当期純利益 +1,619 減価償却費 +558 売上債権の増加 151 たな卸資産の減少 +492 仕入債務の減少 467 法人税等の支払額 679
投資キャッシュ・フロー	616	542	有形固定資産の取得 345 投資有価証券の取得による支出 133
フリーキャッシュ・フロー	1,021	894	
財務キャッシュ・フロー	254	235	配当金の支払い 234
現金及び現金同等物の増減額	751	659	
現金及び現金同等物の期末残高	8,768	9,427	

.2011年3月期 業績予想

2011年3月期決算予想

- 家庭用ガス警報器は、都市ガス用ガス警報器が端境期が今年一杯続く。来年5月末で住宅用火災警報器の既存住宅設置猶予期間は終了するものの、価格の低下と普及の伸び悩みがあり、火災警報器の売上予想は不透明。結果、当セグメントの売上は前期より減少する見通し。
- 工業用定置式ガス検知警報器は、不透明な経済環境の影響もあり、引き続き設備投資に関連したガス検知警報器の売上は、緩やかな回復にとどまると予想。中期計画策定時ほどの売上高は見込めないと予想。
- 業務用携帯型ガス検知器は、各業界での保安に対する取り組みは引き続きなされるものと予想され、中期計画通りの売上高を見込めると予想。
- 結果、全体の売上高は3.9%増の173.4億円と予想。
- 引当金の戻しなどによる特別利益がなくなるため、利益面は減益。

2011年3月期決算予想

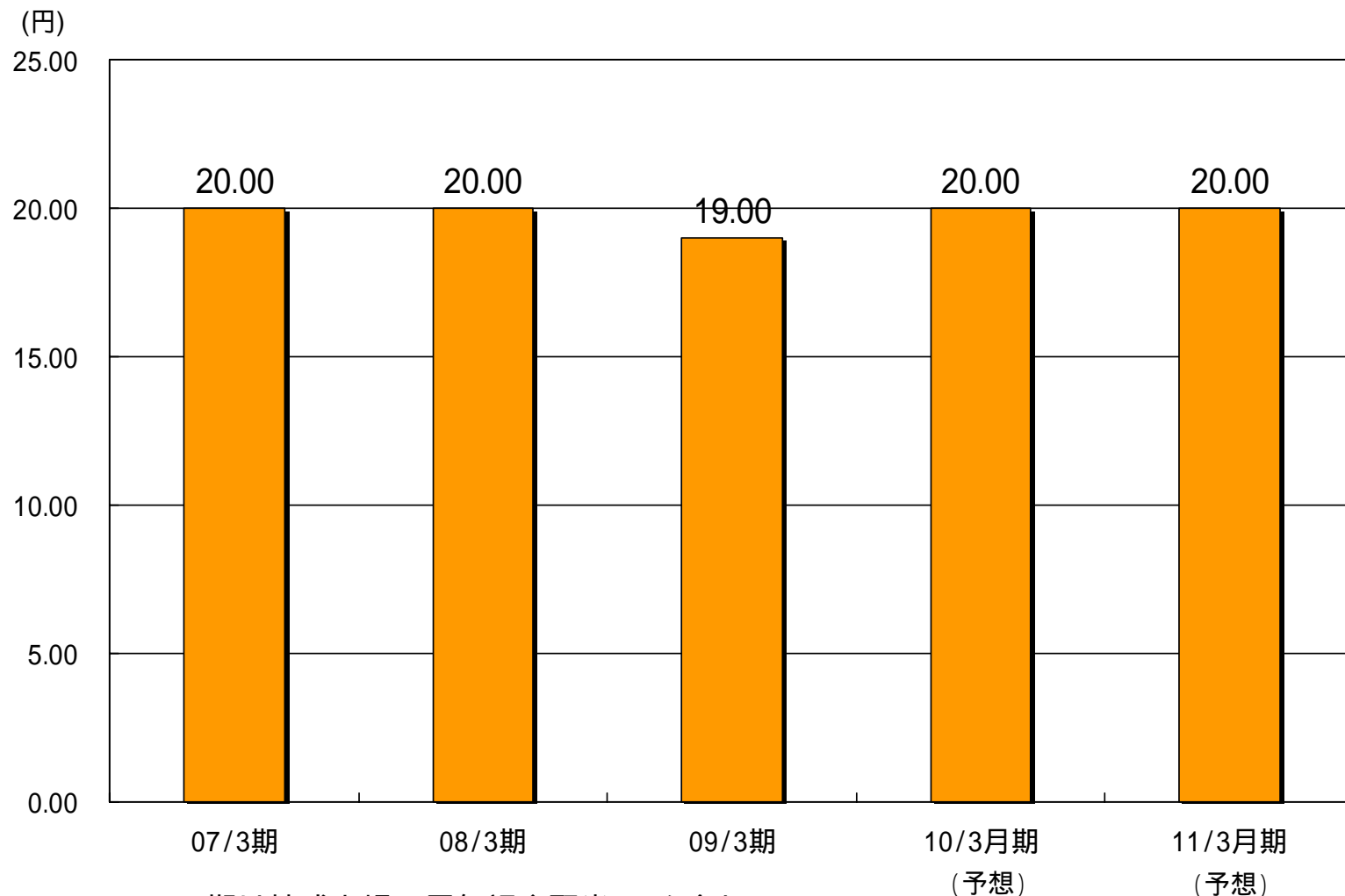
	2010年3月期(実績)		2011年3月期(計画)		増減	
	金額 (百万円)	構成比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	増減額 (百万円)	増減率 (%)
売上高	16,694	100.0	17,340	100.0	+646	+3.9
家庭用ガス警報器	8,064	48.3	7,720	44.5	-344	-4.3
工業用定置式ガス検知警報器	4,365	26.2	5,320	30.7	+ 955	+ 21.8
業務用携帯型ガス検知器	4,023	24.1	3,980	23.0	-43	-1.1
その他	240	1.4	320	1.8	+ 80	+ 33.3
営業利益	1,515	9.1	1,470	8.5	45	3.0
経常利益	1,571	9.4	1,515	8.7	56	3.6
当期純利益	1,001	6.0	920	5.3	81	8.2
1株当たり当期純利益	81.03円	-	74.43円	-	-	-

「中期経営計画2008 - 2010」との比較

(単位:百万円)

		2010年度 (2011年3月期) 当初計画	2010年度 (2011年3月期) 今回発表予想	当初計画比
売上高		20,200	17,340	85.8%
	家庭用	9,350	7,720	82.6%
	工業用定置式	6,420	5,320	82.9%
	業務用携帯型	3,980	3,980	100.0%
	その他	450	320	71.1%
営業利益 ()内は営業利益率		1,900 (9.4%)	1,470 (8.5%)	77.4%

ご参考：1株当たり配当金の推移



* 07/3期は株式上場10周年記念配当2円を含む。

.トピックス

今年度の当社の取り組み

重点商品の販売強化と新商品開発の加速



- ・CO関連商品(住宅用火災・CO警報器、装着型一酸化炭素計、業務用CO警報器等)の販売強化
- ・マルチ型ガス検知器の販売強化
- ・商品開発を加速するため、組織変更を実施

海外事業の強化



- ・引き続き「中国」を重点地域とし、生産力・販売力の強化をはかる
- ・他のアジア圏や欧米のマーケティングを強化する

新規事業の展開



・省エネ市場向け商品である「換気扇コントローラ」や、『日本ものづくり大賞技術賞』を受賞したポータブル分析装置での新しい市場の創造などに取り組む

SenseAir(センス・エアー)社との関係強化

センスエアー社

設立:1995年

本社:スウェーデン

特長:CO₂検知用の赤外線式センサとそのセンサを使用したガス
検知器の開発・製造を行い、欧米を中心に世界各国に販売

センスエアー:日本を中心としたアジア市場への一層の展開を検討
当 社 :ラインナップ充実のため、新たなガスセンサを搭載
した商品の開発を検討

両社の考え方が一致

- ・当社がセンスエアー社の株式5%相当を取得
- ・非常勤取締役1名派遣予定

本資料における注意事項等

- 本資料には新コスモス電機株式会社(以下、弊社)の業績、戦略、事業計画などに関する将来的予測を示す記述および資料が記載されております。
- これらの将来的予測に関する記述および資料は過去の事実ではなく、発表時点で入手可能な情報に基づき弊社が判断した予測です。
- また経済動向、他社との競合状況などの潜在的リスクや不確実な要因も含まれています。その為、実際の業績、事業展開または財務状況は今後の経済動向、業界による競争、市場の需要、その他の経済・社会・政治情勢などの様々な要因により、記述されている将来予測とは大きく異なる結果となる可能性があることをご承知おき下さい。

【本資料及び当社IRに関するお問い合わせ先】
新コスモス電機株式会社 広報室
TEL 06-6309-1500
URL <http://www.new-cosmos.co.jp>

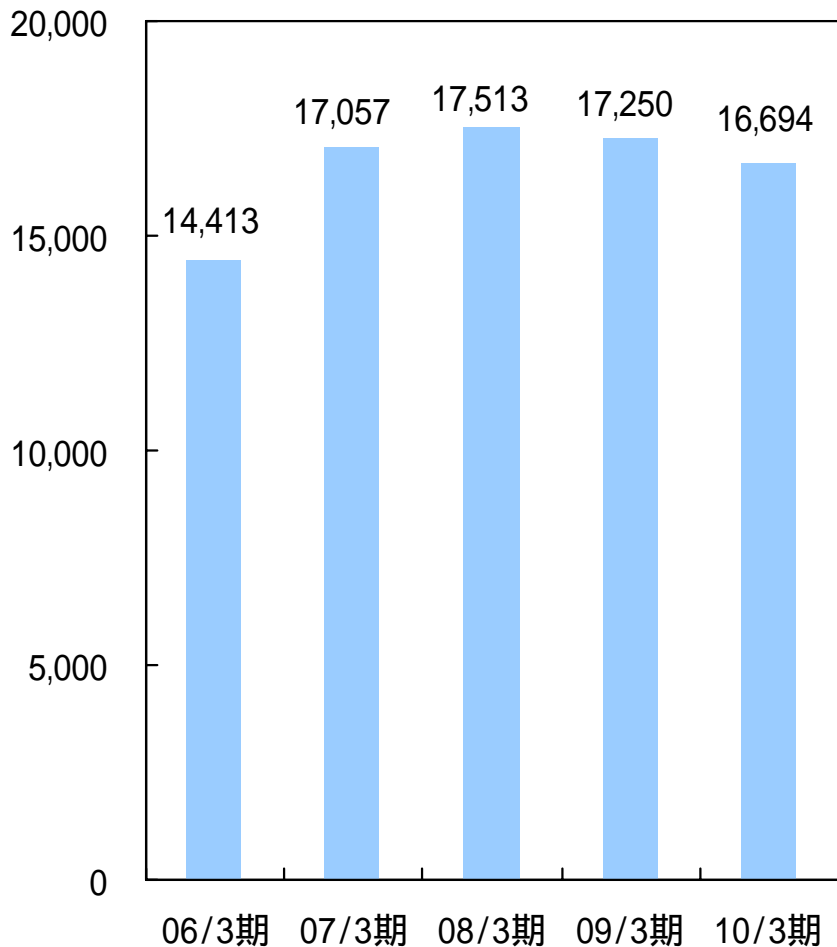
ご清聴ありがとうございました

参考資料.経営指標と市場動向

売上高・利益の推移(連結)

(百万円)

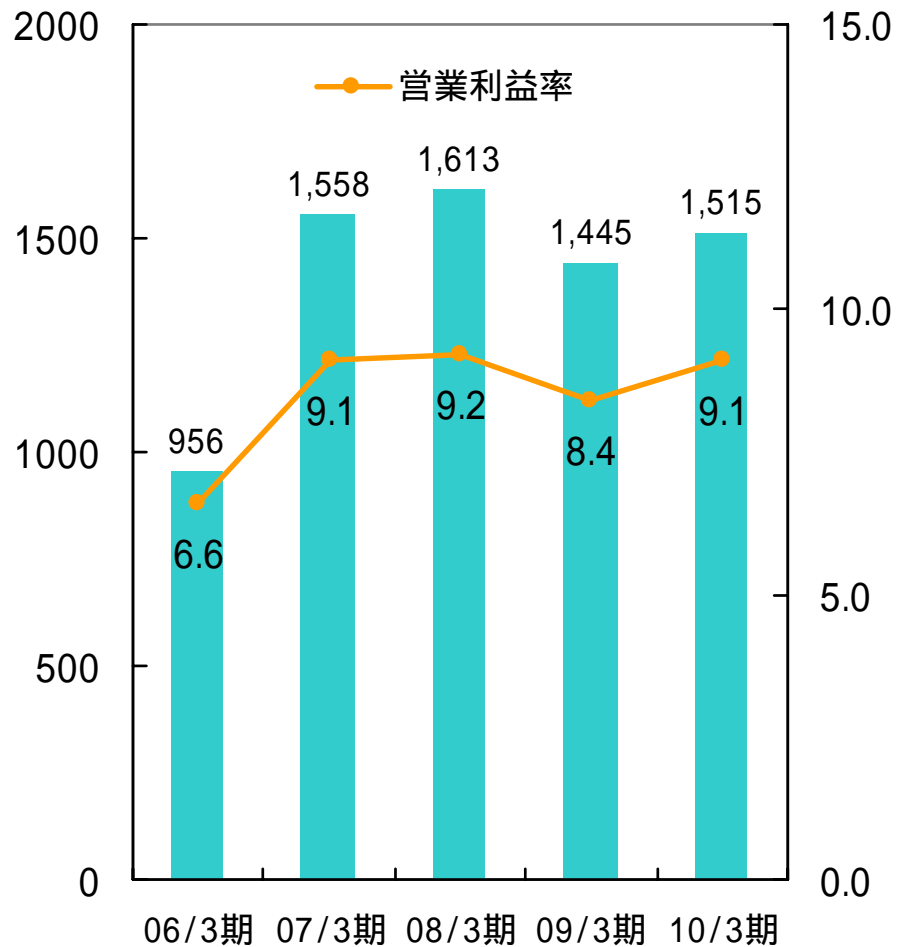
売上高



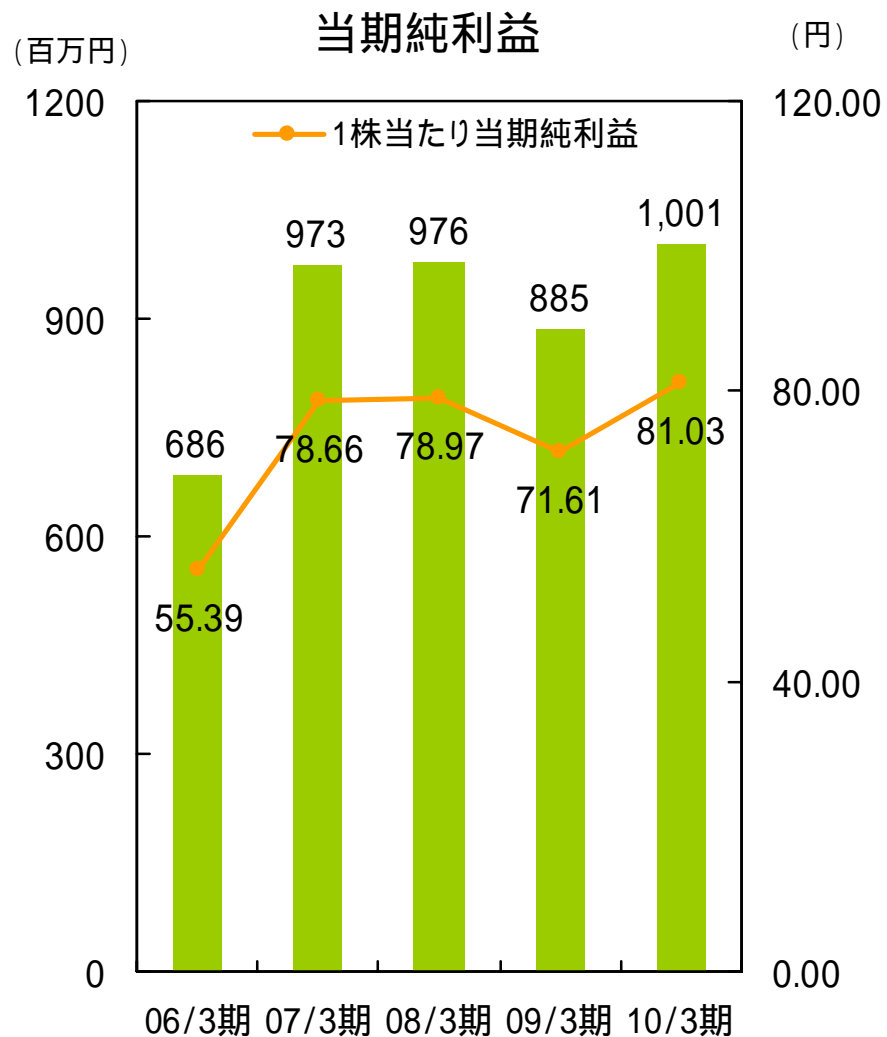
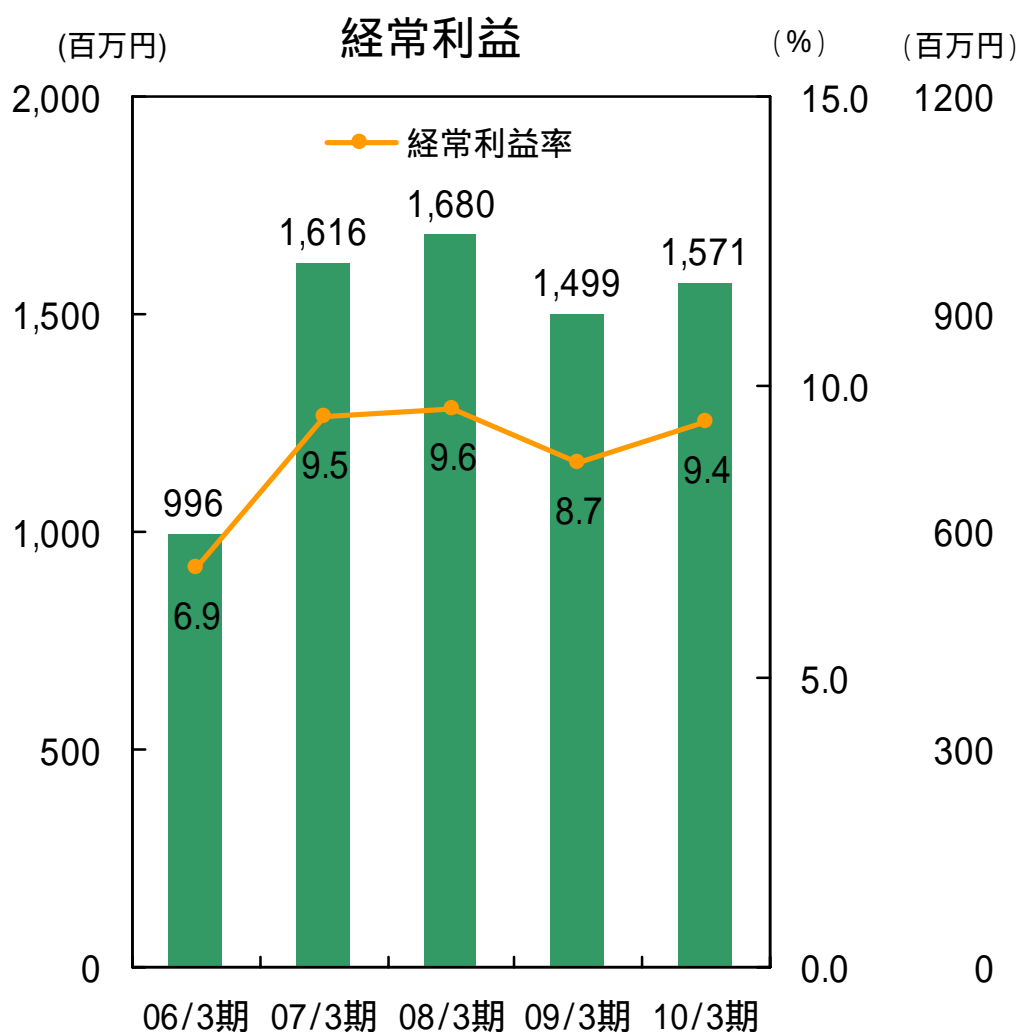
(百万円)

営業利益

(%)

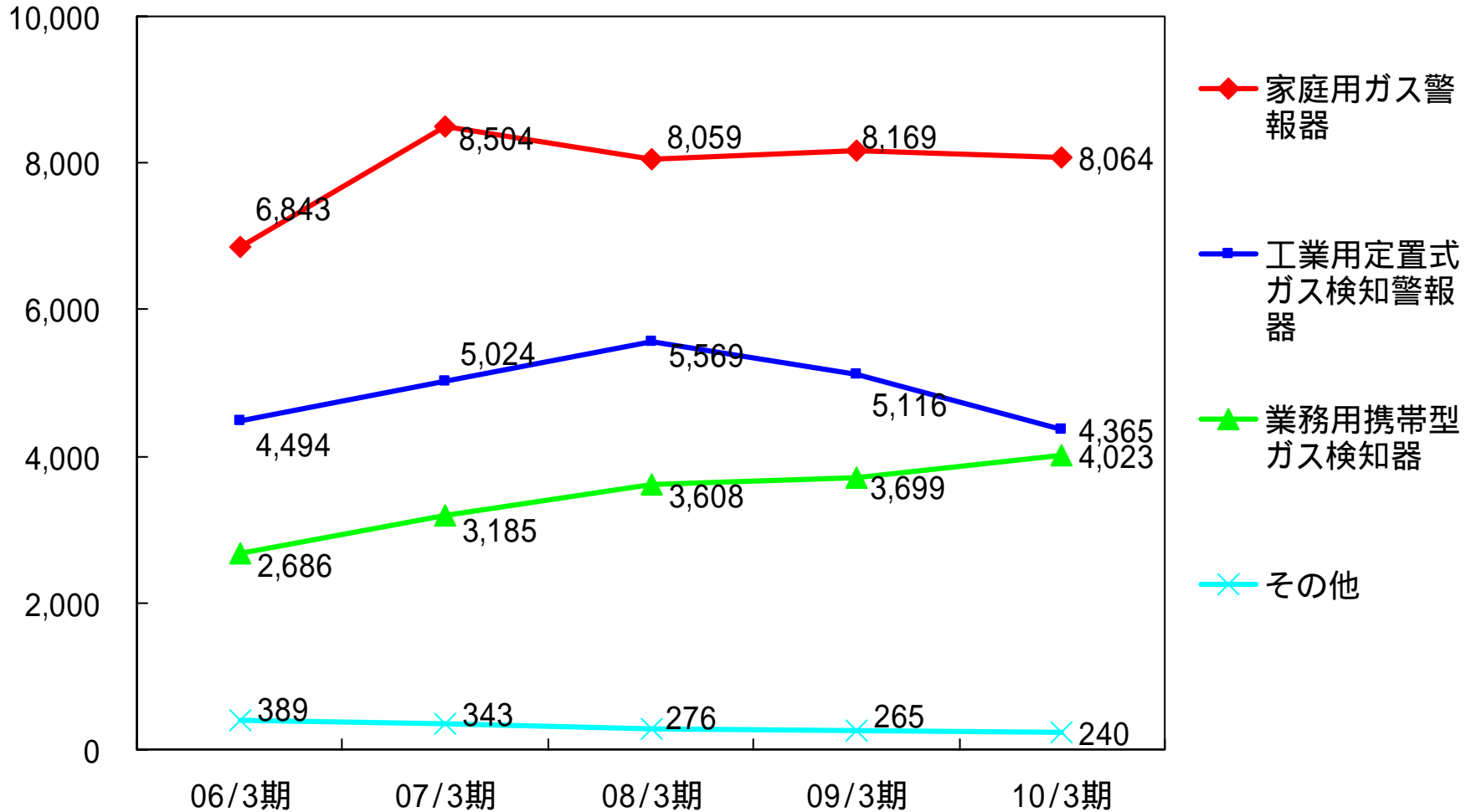


売上高・利益の推移(連結)



商品別売上高の推移(連結)

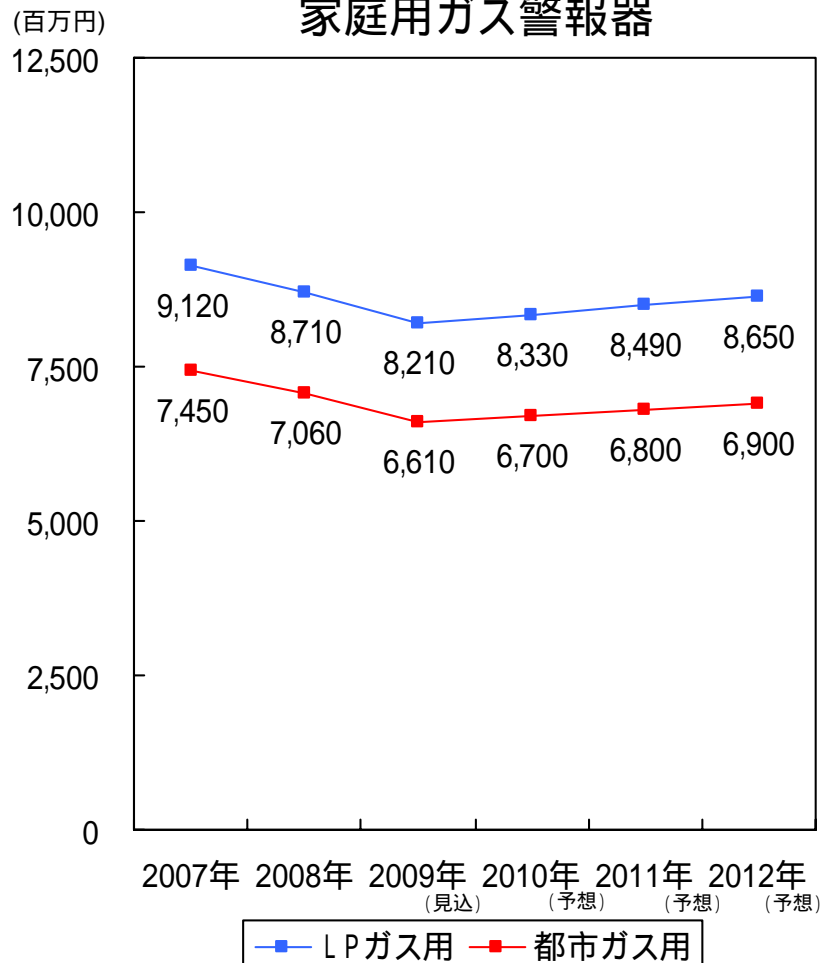
(百万円)



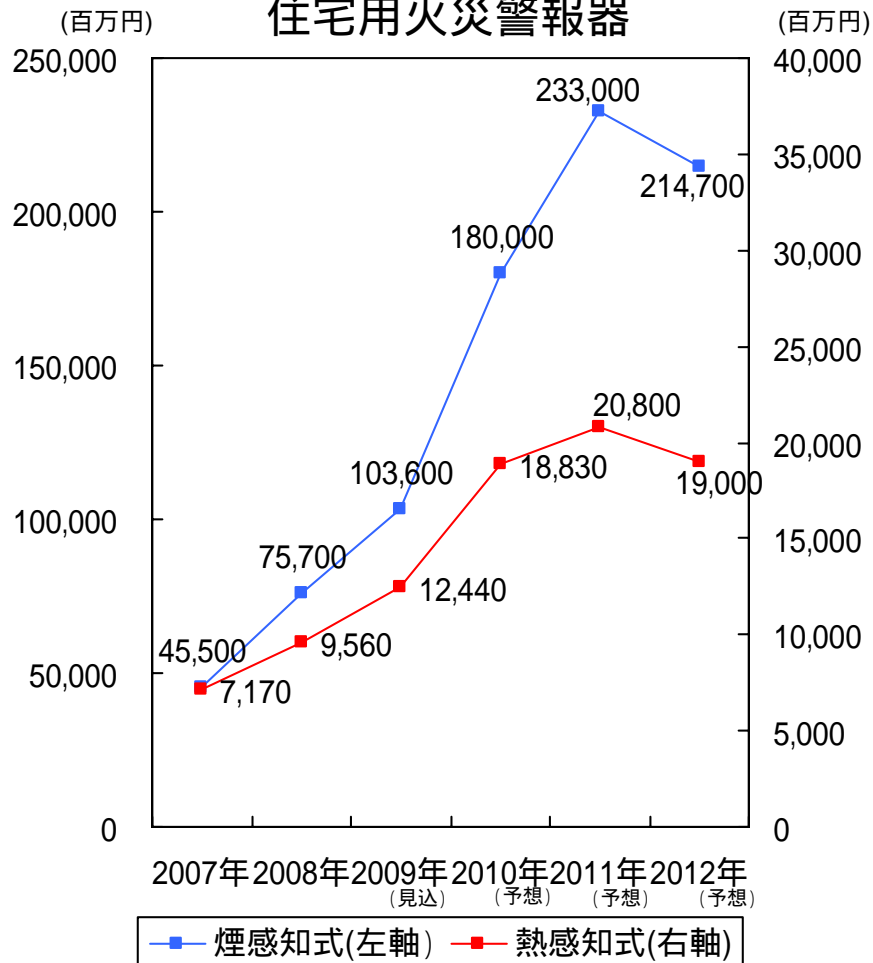
(参考資料)

市場規模推移

家庭用ガス警報器

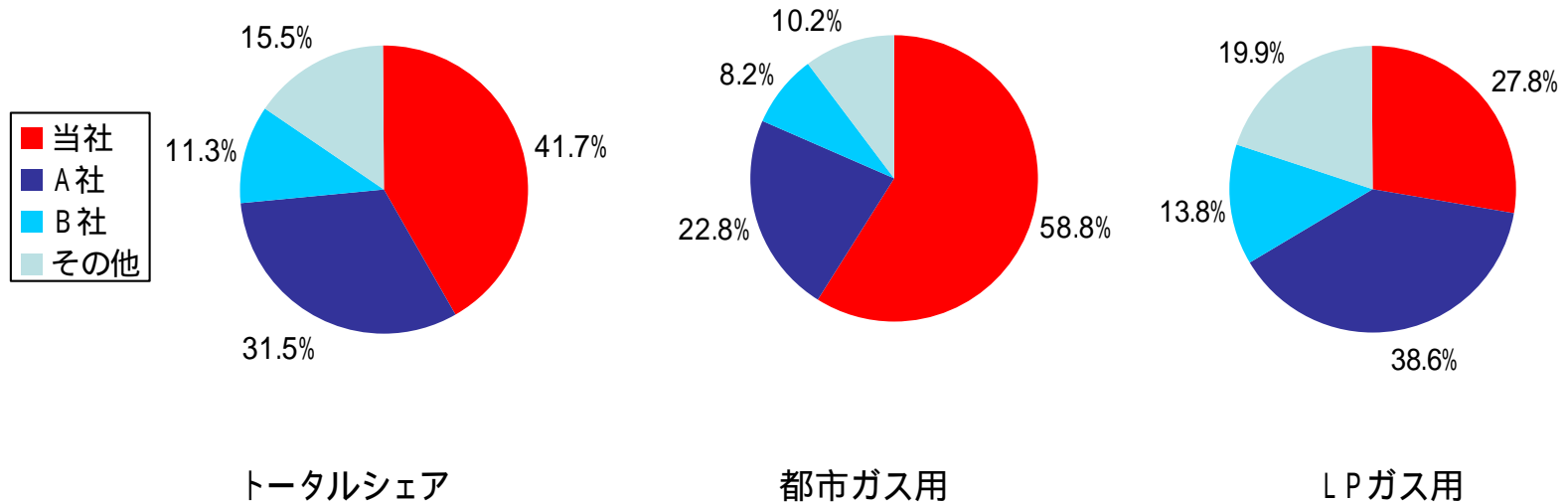


住宅用火災警報器



出典：富士経済「2009セキュリティ関連市場の将来展望」

(参考資料) 家庭用ガス警報器企業別シェア



出典: 富士経済「2009セキュリティ関連市場の将来展望」